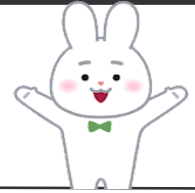


のだネット通信



中核地域生活支援センター のだネット (千葉県委託事業・野田健康福祉圏域)

<http://homepage2.nifty.com/noda-net/>

TEL 04-7127-5366 / FAX 04-7127-5367

〒270-0235 野田市尾崎840-32 / E-mail noda-net.kusunoki@nifty.com

のだネット 相談件数上半期報告

対象別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
高齢者	49	22	30	34	55	76	266
障がい児者	809	756	765	698	853	703	4584
児童	1	4	11	18	17	38	89
その他	87	88	32	63	113	105	488
合計	946	870	838	813	1038	922	5427

全体の相談件数は
昨年度よりやや減っています。
その他(18歳から65歳未満の障がいのない方)が増えて高齢が減りました。
児童は同じくらいです。

新規・継続

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
新規	14	9	16	18	11	19	87
継続	115	107	107	106	113	108	656
合計	129	116	123	124	124	127	743

新規相談は減りましたが、
実人数は例年通りの件数となっています。

方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
電話	708	672	622	590	823	673	4,088
来所	14	10	16	15	9	24	88
訪問	202	170	176	182	191	207	1,128
その他	12	10	2	10	10	13	57
合計	936	862	816	797	1,033	917	5,361

来所、訪問の件数は増えています。
訪問は感染防止対策を講じながら
行っています。

時間帯

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
0時～6時	4	9	6	8	6	5	38
6時～9時	123	103	106	109	140	108	689
9時～17時	611	591	538	495	684	625	3544
17時～21時	189	146	154	171	192	153	1005
21時～24時	9	13	12	14	11	26	85
合計	936	862	816	797	1033	917	5361



朝夕の時間帯が増えてきていま
す。不安を感じやすい時間帯なの
かもしれません。

【コーディネーターだより】

先日、LGBTQ+の研修会に参加しました。「LGBTQ+」という言葉は知っていましたが、研修を受けてみると知らないことばかりでした。まず、Sexual Orientationは性的指向で、どんな人を恋愛の対象とするか。Gender Identityは性自認でどんな性別で暮らしたいか。頭文字をとって「SOGI」といって、それは様々であること。当事者の人数が人口の8%ほどで、それは日本人の代表的な苗字である佐藤、鈴木、高橋、田中、伊藤、渡辺、山本を足した数と同じくらい。身近にいるはずということです。トランスジェンダーの自覚時期は小学校入学前が多く、同性愛は13歳くらいで何となく自覚するようです。ともに自殺を考えたことがある子どもが多くいるようです。SOGIについて相談できると思っていなかったことが課題だと教えていただきました。

また、アウティングと言って「本人の了解を得ずに、公にしている性自認や性的指向などの秘密を暴露すること」の危険性について知りました。

相談受ける立場で「何ができるか」という視点よりも「一緒に考えること」が大事だということがわかり、それには正しい知識を知ることが第一歩になると感じました。

(記:五十嵐)

のだネット 連絡調整会議について

のだネットでは毎年、連絡調整会議を開催して、のだネットの活動報告と地域の課題について関係機関の方々と話し合う機会をもっていました。

一昨年は書面開催させて頂きましたが、昨年度は中止としました。

今年度は再び書面開催とさせて頂き、内容は「重層的支援体制整備事業について」をまとめたものを配布し、ご意見を伺うこととしました。

今年度、中核センターの事業の中に「重層的支援体制構築のための市町村支援事業」が位置付けられました。地域共生社会に向けた包括的支援として、専門職による支援と、地域住民の支え合いや緩やかな見守りの双方の視点を重視しながら、市町村レベルで「断らない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に行うこととされています。地域の実情に合わせた地域共生社会の在り方を行政や関係者らと一緒に考え、地域社会で受け止め切れずにこぼれた課題と対峙してまいります。

中核地域生活支援センター活動白書2021

ひろがる深まる 一つながりつづけるその先に

県内13か所の中核地域生活支援センターの相談支援活動の分析調査の報告や事例などが掲載されています。是非ご覧ください。今回はひきこもりの相談状況を取り上げています。引きこもりの方がいる世帯では家族全体の様々な課題に着目する必要があること、連携できる期間が少ないこと、中核センターが関わる期間は長くなることがみてとれました。中核地域生活支援センター連絡協議会ホームページより無料ダウンロードができます。URL：https://tyukakucenter.net/?page_id=322

ゆったりカフェについて

原則第2日曜に障がいの種別は問わず、ふらっと遊びに来れる場を企画しています。

新型コロナウイルスの関係で7,9月は中止となりました。

8月14日(日) ゲーム大会 参加者4名
ウノ、黒ひげ危機一髪を楽しみました。

10月9日(日) ボウリング 参加者4名
参加者は少なかったですが体を動かしてすっきりしました。

11月13日(日) 外食 参加者4名
中央公民館近くの喫茶店で食事をしました。

12月18日(日) クリスマス会 参加者6名
ビンゴ大会と黒ひげ危機一髪をして、来年度の活動は何をするか等話し合いました。

1月8日(日) 新年会 参加者6名
ビンゴとすごろくをしました。

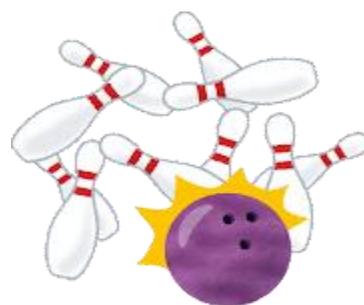
2月12日(日) ポッチャ 参加者6名
3名のチームに分かれて行いました。ナイスショット連発で盛り上がりました。

【今後の予定】

3月12日(日) 調理 13時～中央公民館 調理室 参加費100円

来年度も第2日曜日に開催予定です。詳細はお気軽にお問い合わせください。

新型コロナウイルスの関係で中止になることもありますので、参加希望の方は事前にのだネットまでご連絡下さい(04-7127-5366)担当:五十嵐



お知らせ



□発達障害者家族会 ひまわりの会 啓発講演会

発達障害とは？

～当事者と当事者を取り巻く方がちょっと楽になる考え方～

日 時:2023年3月18日(土)13:00～15:00

講 師:田熊 立 先生(千葉県発達障害者支援センターCAS 副所長)

会 場:流山市 初石公民館 2Fホール (流山市西初石4-381-2)

参加費:無料

定 員:200名(完全予約制)

お申込み:大山 090-7226-4486 又は 三尾谷 090-3426-1813

上記ひまわりの会世話人へ、ショートメール又は電話(留守電)。

「参加希望」「氏名」「電話番号」を入力。ある方は「先生への質問」も。

後 援:流山市 流山社会福祉協議会 精神障害者家族会・よつば会

当 日:マスクをご着用下さい。



新人紹介♪

はじめまして、10月1日付でのだねっとに配属になりました。福留(フクドメ)です。

入職して3か月经ちましたが、あっという間の毎日でした。皆さんに一から教えていただく事ばかりです。1日でも早く力になれるように頑張ります



編集後記

新しい年になってあっという間に1か月经ちました。この一年を振り返り、来年においてより良い活動ができるように頑張っています。

(記:五十嵐)